

Press Release

令和4年8月31日

【照会先】

職業安定局 地域雇用対策課

課長 竹内 聡 (内線5319) 課長補佐 窪田 智子 (内線5865)

(代表電話) 03(5253)1111 (直通電話) 03(3593)2580

報道関係者 各位

令和4年度「地域雇用活性化推進事業」の 採択地域に、10 地域を決定しました

厚生労働省は、雇用機会が不足している地域や過疎化が進んでいる地域などが、地域の特性を生かし て「魅力ある雇用」や「それを担う人材」の維持・確保を図るために創意工夫する取組を支援します。 この「地域雇用活性化推進事業」(令和4年度開始分)の採択地域に、10地域を決定しました。

地域で効果的に「魅力ある雇用」や「それを担う人材」の維持・確保を図るためには、産業構造や地 理的要因といった特性を踏まえた取組が必要です。

「地域雇用活性化推進事業」では、地方公共団体の産業振興施策や各府省の地域再生関連施策などと 連携した上で、地域独自の雇用活性化の取組を実施します。具体的には、地域の市町村や経済団体など の関係者で構成する地域雇用創造協議会が提案した事業構想の中から、雇用を通じた地域の活性化につ ながると認められるものをコンテスト方式で選抜し、その実施をこの地域雇用創造協議会に委託しま す。

令和4年度の募集は、令和4年4月8日から令和4年6月3日にかけて行い、外部の有識者を含む選 抜・評価委員会での審査を経て、以下の10地域を採択しました(各採択地域の事業概要は別添1参照)。 採択地域において、令和4年10月から事業を開始する予定です。

【採択地域】

1. 北海道茅部郡鹿部町 2. 宮城県気仙沼市 3. 愛知県新城市

4. 滋賀県長浜市

5. 奈良県宇陀郡曽爾村 6. 香川県小豆郡地域 (※1)

7. 高知県高知市

8. 福岡県飯塚市

9. 宮崎県延岡市

10. 鹿児島県薩摩国地域(※2)

※1 土庄町及び小豆島町

※2 阿久根市、薩摩川内市及びさつま町

※3 地域の雇用創出目標数などの詳細は別添1をご覧ください。

【別添1】地域雇用活性化推進事業(令和4年度開始分)採択地域一覧および事業概要

【別添2】地域雇用活性化推進事業の概要

[参考]「地域雇用活性化推進事業」ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_03839.html

地域雇用活性化推進事業(令和4年度開始分)採択地域一覧

	地垣	 艾名	地域分類	事業タイトル	ページ 番号
1	北海道	茅部郡鹿部町	雇用機会不足地域	海と温泉と食の恵みを生かす人材が輝くまち鹿部 〜地域経済循環拡大による雇用拡大事業〜	3頁
2	宮城県	気仙沼市	過疎等地域 (被災地域)	幸せに働く! 女性・若者・子育て層に選ばれるまち気仙沼 人材環流プロジェクト	4頁
3	愛知県	新城市	過疎等地域 (過疎地域)	サスティナブルな働き方・暮らし方創出へ! 新城市働き方改革プロジェクト	5頁
4	滋賀県	長浜市	雇用機会不足地域	やさしさと進取の気風で選ばれる「ながはま」 (機会を生かし維持進化し続けるまちへ)	6頁
5	奈良県	宇陀郡曽爾村	雇用機会不足地域	中山間地域における仕事・雇用の「見える化」及び移住・定住との連携	7頁
6	香川県	小豆郡地域 (※1)	過疎等地域 (過疎地域)	デジタルを活用した発信力向上を起点に、 企業と地域の魅力を伝えてつながる「島ワークプロジェクト」	8頁
7	高知県	高知市	過疎等地域 (過疎地域)	県都としての雇用の創出と雇用のマッチング 〜いきいきと働けるぼっちりなまち こうち〜	9頁
8	福岡県	飯塚市	過疎等地域 (被災地域)	働く場所をつくり、住む場所として選ばれる雇用活性化プロジェクト	10頁
9	宮崎県	延岡市	過疎等地域 (過疎地域)	デジタル化推進で企業と人財の魅力向上 〜未来を切り開く延岡雇用創出プロジェクト〜	11頁
10	鹿児島県	薩摩國地域 (※2)	過疎等地域 (過疎地域)	『仕事×ライフスタイル×キャリア』夢・未来応援プロジェクト	12頁

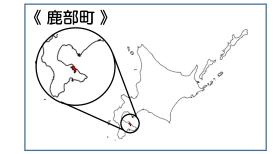
^{※1} 土庄町及び小豆島町

^{※2} 阿久根市、薩摩川内市及びさつま町

かやべぐん しかべちょう

北海道茅部郡鹿部町《雇用機会不足地域》

事業 タイトル	泊		見みを生かす人材 環拡大による雇		ß
人口 (※1)	3,811人	人口減少率(※2)	7.84%	高齢化率 (*1)	38.8%



※1:R3.1.1時点

※2: (H28.1.1の人口 - R3.1.1の人口) / H28.1.1の人口。なお、全国平均は1.10%

地域の現状・課題

- 有効求人倍率が0.4倍と函館管内の半数以下、北海道全体の約3分の1 と低水準。少子化・高齢化の進行により、高齢化率約40%。
- 雇用機会の拡大と定住促進を図るため、鹿部町地域就労サポートセンターを開設。観光をハブとして、町内の各産業の連携を深め、経済循環の拡大と雇用拡大に努める。
- 町内唯一のホテルの閉鎖により、宿泊機能の再生を核とする観光業の振興が喫緊の課題。
- 基幹産業である水産加工業の経営革新、地域資源を生かした新しい仕事づくりにより、町内の雇用吸収力を高める必要。
- 同時に、慢性的な人手不足に悩まされる福祉事業の担い手育成、魅力 ある事業環境の整備とマッチング機会の充実が求められている。

事業の全体像

基幹産業である水産加工業、外貨獲得等を実施。特に、水産加工業・観光関連産業においては、「にっぽんA級グルメのまち連合」に所属し進める「食」を核としたここでしか味わえない商品づくりを加速し、関連産業への波及効果を得る。これらの取り組みを通じて創出された雇用需要を充足するための能力習得セミナーをUIJターン者の確保等、定住人口の確保に向けた取り組みと一体的に展開。これまで地域外に流失していた人材・資本の域内循環を生み出し、経済効果・雇用機会の確保につなげる。

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

- ▶ 水産加工、観光、福祉 企業・創業希望者
- 水産加工業の新商品開発セミナー
- 魅力ある職場づくり・働きやすい職場づくりセミナー
- □ ICTを活用した売上向上セミナー
- □ 魅力ある観光コンテンツ開発セミナー
- □ ここでしか味わえない食の魅力づくりセミナー等
- 鹿部発ベンチャー創出セミナー (地域資源活用スタートアップの育成)

《伴走型支援》

□ 地域資源を活用した付加価値の高い商品開発や販路 開拓、プロモーションを一体的に支援および好事 例・ノウハウの地域内企業への展開。

具体的な取組内容

マッチング!

C 就職促進の取組

- □ 情報発信事業
- □ 合同就職説明会、面接会
- □ UIJターン説明会、面接会

雇用創出(目標数(3年度計)):80人

求職者向け

【重点求職者層】

B 人材育成の取組

【里点氺職石僧】

- ▶ UIJターン求職者、主婦、高齢者 等
- ICT人材育成セミナー

(水産加工業・観光関連業への就業希望者)

□ 介護等スキルアップ実践セミナー

(福祉関連業への就業希望者)

けせんぬまし

宮城県気仙沼市《過疎等地域》

事業 タイトル	幸せに	· - · - · -	吉者・子育て層に オ還流プロジェク	_,	贰仙沼
人口 (*1)	61,445人	人口減少率(※2)	7.92%	高齢化率 (*1)	38.42%



※1:R3.1.1時点

※2: (H28.1.1の人口 - R3.1.1の人口) / H28.1.1の人口。なお、全国平均は1.10%

地域の現状・課題

- ・人口は昭和55年以降社会減が続いており、東日本大震災以降は人口 流出が加速化し、若者、特に女性のUターン率の低下が顕著である。
- ・有効求人倍率は1.30倍となっているものの、情報処理・通信技術者で 0.14倍、一般事務職では0.34倍と雇用のミスマッチが発生している。
- ・第一期事業では合計103名の雇用が創出。縁故採用が中心だった企業が 大卒採用に乗り出すなど雇用環境の改善に向けた萌芽が生まれている。
- ・一方で、求職者の大多数は市内への求職を選んでいない。この要因について、特に女性においては、福利厚生面について、職場の環境整備や子育て層ならではの配慮の必要性について十分な対応ができておらず、育児休暇の取得実績がない中小企業も多く、これらの要因が特に女性求職者の敬遠につながっていると考えられる。

事業の全体像

第一期事業では多くの企業との信頼関係が構築されており、この基盤を軸に雇用環境の抜本的な改善に取組む。まずは、事業拡大・定着化のセミナーにより生産性向上と販路拡大、待遇改善をはかるとともに、育休の取得勧奨やテレワークの導入など、優秀な人材の確保に努める企業が業務の在り方を見直し、企業が多様な働き方を実現する際の伴走支援を行う。

また、ヒアリングを通じ子育て層の就労意欲が高いことが分かっており、 集中的なスキルアップセミナーを開催するとともに市内企業説明会を通じ て市内企業と求職者のマッチングを行う。さらには、コロナ社会、人口減 少社会への対応を見据え、企業のDXに関するセミナーを開催するととも に、企業の発信力の強化を図ることで、女性・若者・子育て層の還流を通 じた地域雇用の活性化を目指す。

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

- 水産業を中心とした関連産業分野ICT関連分野
- □ 事業拡大・生産性向上等に向けた相談事業
- □ 企業の経営力拡大セミナー
- □ 人材確保・定着化セミナー
- □ 女性人材、子育て層の雇用・活躍促進セミナー

《伴走型支援》

- 販路拡大と魅力ある雇用の両立支援と地域内企業 への展開
- 女性や子育て層の就労促進と販路拡大の両立支援 と地域内企業への展開 等

具体的な取組内容

マッチング!

C 就職促進の取組

- □ 情報発信事業
- □ 女性向け合同企業説明会
- □ 子育て層向け合同企業説明会
- □ 中途就職・転職希望者向け合同企業説明会
- 新卒UIJターン合同企業説明会 等

雇用創出(目標数(3年度計)): 200人

求職者向け

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

- ▶ 女性求職者、UIJターン求職者 中途就職・転職求職者
 - 子育て層または子育てが一段落した女性 等
- □ 地域協育事業
- □ ICTスキル習得セミナー
- 子育て層のためのビジネススキルアップ セミナー
- シニア層のための就職支援セミナー

しんしろし 愛知県新城市《過疎等地域》

事業 タイトル			レな働き方・暮ら 動き方改革プロシ		
人口 (*1)	45,245人	人口減少率(※2)	6.81%	高齢化率 (*1)	35.93%



※1:R3.1.1時点

※2: (H28.1.1の人口 - R3.1.1の人口) / H28.1.1の人口。なお、全国平均は1.10%

地域の現状・課題

- ・新城市の人口は、高齢化率は35.9%となっており、さらに生産年齢人口減少や若年者の人口流出が著しい。
- ・農林業では高齢化や後継者不足により、耕作放棄地増加や森林の管理に支障が生じている。
- ・製造業では若年者の減少が産業全体の若年者の減少と比べても深刻であることから、経営維持に若年者の労働力獲得が急務の課題となっている。
- ・観光分野では、観光入込客数が年間300万人を超え、主要な産業の一つ と言える分野となっているが、一方で体験型旅行商品の開発支援やそれに 従事する案内人などの育成が不十分である。
- ・福祉・介護分野でも慢性的な人材不足が続いていることで、職員の負担 増や離職率の加速が懸念されており、業種のイメージ向上や職員負担軽減 を目的とした働き方改革による雇用対策が求められる。

事業の全体像

少子高齢化や人口減少に伴う人手不足といった雇用を取り巻く課題が急激に深刻化している新城市において、「あらゆる人材が活躍できる機会」を創出するための「働き方改革」を進めるとともに、「各産業を担う人材」を育成することで、行政・民間・市民が一体的に新城市を維持し続けられるようなサスティナブルな働き方・暮らし方を支援していく。

具体的には、製造業・農林業などが、人材が定着する職場づくり、経営戦略構想、生産性向上により成長し、情報発信・ICT技術の活用を進めることで、新たな雇用創出を目指す。また、観光分野では、体験型旅行商品を担う人材を育成し、この人材を観光事業者等が活用できるよう、体験型旅行商品の販売についても伴走支援していく。さらに、福祉分野では、慢性的な人材不足により、職員の負担増や離職率の加速が懸念されており、業種のイメージ向上や職員負担軽減を目的とした働き方改革を進める。

企業向に

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

> 製造、農林、観光、福祉分野

- □ 人材確保戦略講習会
- □ 経営戦略講習会(林業、農業)
- □ 観光戦略講習会
- 多様な人材活用提案セミナー

《伴走型支援》

□ 体験型旅行商品の造成・展開についての伴走型支援及び好事例・ノウハウの地域内企業への展開

具体的な取組内容

マッチング!

C 就職促進の取組

- □ 情報発信事業
- □ 合同求人説明会・面接会
- □ 求職者向け就労体験会・見学会
- U | Jターン就職セミナー・相談会等

雇用創出(目標数(3年度計)) :109人

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

高年齢者、女性、UIJターン求職者、外国人 移住者等

求職者向け

- □ 専門技能・知識スキルアップ講習会(福祉・林業)
- □ 地域ガイド育成講習会
- □ ICT活用力向上講習会
- □ セカンド・キャリア支援事業

ながはまし

滋賀県長浜市《雇用機会不足地域》

事業 タイトル	ړ	やさしさと進取の気風で選ばれる「ながはま」 (機会を生かし維持進化し続けるまちへ)					
人口 (※1)	116,840人	人口減少率(※2)	3.43%	高齢化率 (*1)	28.4%		



※1:R3.1.1時点

※2: (H28.1.1の人口 - R3.1.1の人口) / H28.1.1の人口。なお、全国平均は1.10%

地域の現状・課題

- ・コロナ禍も3年目に入り働く場所や働き方の多様化が進展している
- ・地域経済の景況感も回復傾向にあるが、将来を担う人材の確保がネックとなっている
- ・人口の自然減や社会減以上に、労働力人口の減少が進みつつある
- ・人口減少では女性若年層(20代)の社会的減少が最も多い
- ・若年層の長浜市からの転居したい理由は「希望する仕事や職場がない」 がトップ
- ・市内には豊かな自然や歴史文化遺産、ニッチな市場で特色を持つ製造業などがあり「魅力あるしごと」のシーズは多く存在する
- ・地域の起業家精神を持つ人材のコミュニティ形成が一定進みつつある

事業の全体像

第1期(令和元年ー令和3年度)の結果と振り返り、市政の方向性、長浜市が持つ強みを生かし、選ばれるまちを目指してリソースをボトルネックに集中させることで「魅力あるしごと創造・ミスマッチを解消するための働き方改革とスキル向上・多様なマッチング機会の提供」をおこなう。A今後の成長分野として見込まれる事業分野(ICT活用・フードテック等)のシーズ紹介とプロジェクト創出、企業の働き方改革、新規創業者の事業成長促進、雇用創出効果の高い地域資源・農福連携等分野複合型ビジネスへの伴走型支援を実施

B重点求職者層「女性・若年層」を対象にスキルアップとミスマッチ解消のための仕事への理解深化を促す機会を提供

C情報発信と共にABに関わる企業・人材のマッチングを実施

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

- ▶ 製造業、地域資源、デジタル技術活用分野
- □ 高付加価値を生む事業変革新事業ワークショップ
- □ 子育て世代の女性活躍等働き場所変革講習会
- 創業者(希望者)向け業種特化型スタートダッシュ講習会

《伴走型支援》

□ 地域資源活用・農福連携等分野複合型ビジネス伴 走支援及び好事例・ノウハウの地域内企業への展 開

具体的な取組内容

マッチング!

C 就職促進の取組

- □ 情報発信チャンネル
- 女性と仕事マッチング
- □ 社長の鞄持ちインターンシップ事業

求職者向け

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

- ▶ 女性、若年層
- ママさん自分発見チャレンジ
- 若者・女性視点でのものづくり改善ワーク ショップ
- 事務スキルレベルアップ講座

雇用創出 (目標数(3年度計)) : 123人

うだぐん そにむら

奈良県宇陀郡曽爾村《雇用機会不足地域》

事業 タイトル	中山間地域における仕事・雇用の「見える化」及び移住・定住との連携						
人口 (※1)	1,392人	人口減少率(※2)	13.51%	高齢化率 (*1)	52.34%		

《曽爾村》

※1:R3.1.1時点

※2: (H28.1.1の人口 - R3.1.1の人口) / H28.1.1の人口。なお、全国平均は1.10%

地域の現状・課題

- ・従来の基幹産業である農林業の分野において、販路拡大や商品開発を 図ったり、地域おこし協力隊の積極登用によって後継者の育成に取り組ん でおり、農家志望の移住者は増加傾向である。
- ・年間約50万人が訪れるなど観光需要は豊富で、キャンプ場など起業する方が増加しており、この分野においても移住者は増加傾向である。
- ・製造業においては昔から村内事業者が点在しているが、規模が小さく、 情報発信の面などで課題を抱えており、潜在雇用があるにも関わらず、若 年層の労働力とうまく連結できていない状況が起こっている。
- ・曽爾村内の製造業における潜在雇用を見える化することが重要な課題である。

事業の全体像

- ・特に手つかずの状況である製造業を中心に各種講習会を通じて地域内の 雇用の魅力アップをサポートし、雇用を確保する。雇用情報を発信し、見 える化を図る。
- ・また、それを担う移住者が"村なじみ"できるよう各種講習会で育成、サポートした上で、説明会や面接会等を通じてマッチングを図り、地域雇用の安定化を目指す。
- ・農林業、観光業以外の分野に焦点を当てることで、多様な雇用環境を創出することを目指す。年間100人以上移住の相談実績がある本村において、安定し、多様性のある雇用環境は、移住希望者にとっての魅力となり、曽爾村への人流を促進するものである。

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

- ➤ 第2次産業、第3次産業における潜在雇用 のある分野
- □ ウェブ発信を含む販路拡大セミナー
- □ 経営戦略立案・経営効率改善セミナー
- □ 創業・新分野進出セミナー(含む小商い系)
- □ 空き家活用セミナー

具体的な取組内容

マッチング!

C 就職促進の取組

- □ 情報発信事業
- 都市圏でのUIJターン者向け説明会
- □ 近隣向け現地説明会・職場見学会および面接 会
- □ UIJターン者向け説明会・就労体験および面接会

雇用創出 (目標数(3年度計)) : 22人

求職者向け

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

- ▶ 移住希望者を中心とした若年層
- □ 中山間地域における製造業に必要なスキルセミナー
- 中山間地域におけるサービス業に必要なスキルセミナー

しょうずぐん とのしょうちょう しょうどしまちょう

香川県小豆郡(土庄町・小豆島町)《過疎等地域》

事業 タイトル	企業と	デジタルを活用した発信力向上を起点に、 企業と地域の魅力を伝えてつながる「島ワークプロジェクト」						
人口 (※1)	27,733人	人口減少率(※2)	8.31%	高齢化率 (*1)	42.4%			

《小豆郡》

※1:R3.1.1時点

※2: (H28.1.1の人口 - R3.1.1の人口) / H28.1.1の人口。なお、全国平均は1.10%

地域の現状・課題

- ・UIJターン者が年間約450人(人口比約1.6%)転入するが、郡内人口は毎年約500人ずつ減少。20年後には人口1万人減(約35%減)、生産年齢人口5千人減(約38%減)と予測。郡内に1校ある高校は、9割の学生が進学等で島外に転出。新卒でUターン就職するケースはほぼ無い。
- ・UIJターン者の転入後残存率は約5割。地域を離れるほとんどが、就業者世帯(全UIJターン世帯比75%)。域内での転職はごくわずかで、多くが転職=小豆郡を離れる。また、一般的にもだが新卒早期離職は多い。
- ・現在はコロナの影響もあり求人数15%程落ちているが、R1年時は有効 求人倍率が最大2.6倍にもなった。慢性的人手不足状況であるため、コロナ後の地域経済回復時には急激な人手不足が予想される。
- ・人事・福利厚生、業務面ともに都市部企業との条件・環境の開き大。

事業の全体像

観光の島・食の島"小豆島"の観光業と食品製造業の飛躍の「鍵」は、ネット発信も含めたデジタル活用である。社内の反発を招かない導入口としてSNS等でのネット発信を据えることで、興味を持つ従業員を増やし、ネットでの発信重要性も感じてもらう。それをきっかけに、自社ではたらく魅力の発見をし、定着しやすい社内文化・環境にも波及させていく。

- 【A】デジタル化の素地、商品・サービスの発信強化、自社の魅力の訴求も含めた採用力向上。マッチングする素地をつくる
- 【B】適性がある人材のネットプロモーション専門性やデジタルに関する技術を高め、よりマッチングができるような人材育成を行う
- 【C】企業・産業の定性的な情報発信を中心に、島ではたらく魅力を感じていただけるような良好な接点の創出を行い、マッチング懸念点を克服

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

- ▶ 観光関連分野、製造業分野 (関連一次産業含む)
- 創業・起業者
- □ 「自社や地域の魅力再発見」講習・支援
- □ デジタルを活用した発信力向上基礎講習
- □ 自社の魅力を伝えるコンテンツ制作実践講習
- □ 当域での創業・起業・開店等検討者向け講習
- □ 採用全般やトレンド、支援制度に関する講習 (外国人人材や障がい者雇用に関する講習含む)
- □ 人材管理・育成・定着に関する講習・支援 《伴走型支援》
- 実践型のデジタルマーケティング・プロモーションやその関連技術の習得、データ分析・活用等を支援企業の若年層を中心に実施。選定企業同士の 異業種交流・学び合い等を行う等、事業実施期間中に域内事例展開を行う。

具体的な取組内容

マッチング!

C 就職促進の取組

- Webサイト、SNS等での情報発信
- UIJターンに向けた移住+仕事セミナー
- □ 合同企業説明・面接会 (オンライン含む)
- 就労体験、地域インターン等現地接点 創出 等

雇用創出(目標数(3年度計)):127人

求職者向け

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

- ▶ UIJターン求職者、域内求職者
- Web・SNSプロモーション講習
- □ コンテンツ・素材制作実践講習 (文章作成、写真、動画撮影・編集等、就業 後に活躍できる専門技術を習得する講習)
- 域内事業所のニーズに合ったポータブルスキ ル講習

こうちし **高知県高知市**《過疎等地域》

事業 タイトル		県都としての雇用の創出と雇用のマッチング 〜いきいきと働けるぼっちりなまち こうち〜					
人口 (*1)	325,218人	人口減少率(※2)	3.22%	高齢化率 (*1)	29.9%		



※1:R3.1.1時点

※2: (H28.1.1の人口 - R3.1.1の人口) / H28.1.1の人口 。なお、全国平均は1.10%

地域の現状・課題

- ・高知市は、県都であり県内の卸売業や小売業の約半数が集中している。 また、特色ある食文化や自然を活かした観光・サービス業が盛んである。 北部の中山間では、農産物を生かした産業創出に取り組んでいる。
- ・市域の人口は減少が続いている。特に若者の流出が多く、高齢化率も上昇している。一方で、UIJターンによる移住者や、働きたいシニア層が増えており、そうした人材の求職ニーズへの対応が求められる。
- ・域内の雇用状況は、有効求人倍率は1倍を超える人手不足の状況がある一方、仕事を求めながら就職できなかった求職者が約7,000人となっており、ミスマッチ解消が課題である。
- ・雇用確保に向けて、事業者の事業拡大やITスキルの向上、コロナ後のインバウンド観光需要への対応が必要である。また、そうした事業者のニーズに応える能力のある人材育成が重要である。

事業の全体像

- ・地域の関係機関との連携のもと、本市にある豊かな食材を活用するため 食料品製造業を中心とした各種講習会・伴走型支援を通じて、高付加価値 製品の開発、販路の開拓・拡大を図る。また、デジタル化やインバウンド 対策のための講座を実施し、魅力ある雇用機会の創出につなげる。
- ・デジタル化によるITスキルや、インバウンド観光需要に対する接客スキル等を備えた人材を求職者向けの各種講習会で発掘・育成し、企業面談会の開催を通じてマッチングを図るとともに、長期間就業できていない人や就業意欲が高いシニア層の地域内での就職促進の取組を、より直接的に求人企業と求職者がつながりを持てるような内容で実施していく。
- ・各事業に加え、高知市独自の高知市無料職業紹介所による未就職者への継続支援にあたるなど、雇用のミスマッチ解消に注力する。

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

- ▶ 食料品製造業分野
- ▶ 飲食店・宿泊業
- □ インバウンド対応力アップセミナー
- WEB採用力アップセミナー
- □ デジタル活用生産性向上セミナー
- □ 販売力強化セミナー
- □ 販路拡大セミナー

《伴走型支援》

□ 高付加価値製品を生み出すためのノウハウの地域 内企業への展開

具体的な取組内容

マッチング!

C 就職促進の取組

- □ 情報発信事業
- □ 合同企業面談会
- □ IT・コンテンツ企業合同面談会
- □ 再就職応援面談会
- 接客・販売業面談会

求職者向け

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

- ▶ 長期間にわたり就職できていない求職者
- シニア層
- > 接客・販売業への就職希望者
- ▶ IT・コンテンツ企業就職希望者
- □ 就職支援講座
- 再就職応援セミナー
- □ 接客・販売力向上セミナー
- □ IT・コンテンツ企業就職支援セミナー

雇用創出(目標数(3年度計)):121人

いいづかし

福岡県飯塚市《過疎等地域》

事業 タイトル	働く場所をつくり、住む場所として選ばれる雇用活性化プロジェクト						
人口 (※1)	127,552人	人口減少率(※2)	2.27%	高齢化率 (*1)	31.78%		

《飯塚市》

※1:R3.1.1時点

※2: (H28.1.1の人口 - R3.1.1の人口) / H28.1.1の人口。なお、全国平均は1.10%

地域の現状・課題

- ・人口は平成7年以降、減少局面。労働力人口も減少傾向。
- ・産業別就業者数において卸売業・小売業、医療・福祉、製造業、宿泊 業・飲食サービス業で全体の64.2%を占める。
- ・地域経済循環率(域内の所得が域内で還流する割合)は78.6%と低く、 生産面では製造品出荷額が、雇用面では雇用者所得と一人あたり付加価 値額(労働生産性)が低く、支出面では消費の市外流出が課題。
- ・市の経済政策で目標とする「市民一人ひとりの所得の向上」を実現する ためには地域経済の好循環(所得の好循環)をつくる必要がある。
- ・令和元年度採択事業の雇用者数(アウトカム重複排除)の達成率は 137.0%で一定の成果を得ている。

事業の全体像

令和元年度採択事業で注力した求職者のITスキルの向上と事業所のIT化への取組を更に深め、同時にこれらの取組が産業全体のIT化を図り、生産性の向上や競争力の強化、市民の利便性の向上につながる、そのようなデジタルトランスフォーメーションを目指し、デジタル化の推進に重点的に取り組む。

「地域経済の好循環(所得の好循環)」をつくるためには生産、分配、支 出の規模を拡大しつつ、地域経済循環率を高めることが重要であり、その 一環として求人と求職者のデジタル化を中心とした雇用活性化事業を推進 する。

なお、本事業における就職促進の取組は飯塚市が住む場所として選ばれるためにも重要な事業と位置付けている。

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

- ▶ 製造業、福祉、卸売・小売業、ICT分野
- □ デジタル化による事業拡大講習会

(小売業/製造業)

- □ デジタル活用による健康経営講習会
- □ 採用力強化講習会

《伴走型支援》

■ デジタル化における伴走型支援及び好事例・ノウハウの展開

具体的な取組内容

マッチング!

C 就職促進の取組

- DX促進合同会計説明
- □ デジタル人材と企業のマッチング促進事業
- □ 大学生への説明会・面接会
- U | Jターン説明会・相談会 等

雇用創出(目標数(3年度計)): 148人

求職者向け

【重点求職者層】

B 人材育成の取組

- □ デジタル人材育成講習会
- □ 学び増し人材育成講習会
- DXリーダー育成講習会

のべおかし

宮崎県延岡市《過疎等地域》

事業 タイトル	,		達進で企業と人則 く延岡雇用創出	· — · - · - —	
人口 (※1)	118,138人	人口減少率(※2)	5.43%	高齢化率 (*1)	34.18%



※1:R3.1.1時点

※2: (H28.1.1の人口 - R3.1.1の人口) / H28.1.1の人口。なお、全国平均は1.10%

地域の現状・課題

- ・平成27年からの5年間で若年層(15~24歳)の人口が1,126人減少、 進学・就職による若者流出が継続している。
- ・人口減少に伴い事業所数や就業者数が減少する中、地域経済の規模縮小 及び地域産業を支える人材不足への対策が大きな課題となっている。
- ・延岡公共職業安定所管内の有効求人倍率は令和3年度は1.26倍となり、 全国平均1.16倍より高くなったが女性に希望の多い事務系職業の有効 求人倍率は0.76倍と低い。
- ・就業者の全体数が減少する中で女性及び55才以上の就業者数は増加している。
- ・長期総合計画において、IT産業の集積促進を主要施策に位置付け、デジタル人材の確保・育成、産業分野のデジタル化、DXの推進を図ることとしている。

事業の全体像

地元中小企業の活性化を図るとともに、地元求職者のスキルアップ並びに企業とのマッチングを行い、雇用を創出・確保する。また、それを担う人材(求職者)を各種セミナーで育成した上で、就職説明会等を通じてマッチングを図り、地域雇用の安定化を目指す。

具体的には、重点分野となるIT活用等を含めたデジタル人材の育成やDX推進に関連する分野のセミナー等を中心に実施する。また、近年の求職者の高齢化や女性活躍社会の推進、働き方改革の推進といった多様な働き方へ対応するための企業向け、求職者向けセミナーを実施する。併せて、本市企業の魅力ある雇用情報を発信し、UIJターン希望者等の地域への誘導や新規大卒者の地域内就職を促進する。

企業回け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

- ➤ 企業のIT、DX活用分野 製造業、卸・小売業
- □ DXセミナー(入門コース)
- DXセミナー(情報発信強化コース)
- DXセミナー(販路開拓コース)
- □ 採用力・人材定着強化セミナー

具体的な取組内容

マッチング!

C 就職促進の取組

- □ 情報発信事業
- □ 就職説明会
- □ UIJターンオンライン就職説明会

雇用創出(目標数(3年度計)):115人

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

➤ IT関連企業への求職者、女性、中高齢者、 UIJターン求職者

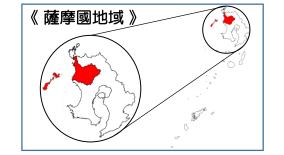
求職者向け

- □ ITスキル基礎セミナー
- □ ITスキル応用セミナー (Webデザイン・ライティングコース)
- □ ITスキル応用セミナー (システム開発コース)
- □ 女性・シニア活躍支援セミナー
- □ パソコン技能基礎セミナー
- パソコン技能応用セミナー
- □ 簿記会計セミナー

さつまのくに あくねし さつませんだいし さつまちょう

鹿児島県薩摩國地域(阿久根市、薩摩川内市、さつま町)《過疎等地域》

事業 タイトル	『仕事×ライフスタイル×キャリア』夢・未来応援プロジェクト						
人口 (※1)	133,991人	人口減少率(※2)	7.74%	高齢化率 (*1)	38.2%		



※1:R3.1.1時点

※2: (H28.1.1の人口 - R3.1.1の人口) / H28.1.1の人口。なお、全国平均は1.10%

地域の現状・課題

- ・近年、有効求人倍率は高い水準で推移しており、事業所にとって人材の 確保が厳しい状況が続いているが、求職者にとって魅力ある雇用 の場が少なく、ミスマッチが生じている。特に製造業を始めとした現場 作業に対する3Kのイメージは依然として根強い。
- ・近隣都市の再開発、発展が進む中、仕事だけでなく都市の魅力や自らが 望むライフスタイルにより、若い世代を中心とした人口流出が深刻な状 況が続いている。
- ・DXの推進により、テレワークをはじめとした多様な働き方が急速に進む中、デジタル人材育成のノウハウが不足している。
- ・一方、閉校跡地や空きビル等を活用した多角的な経営や、コロナ禍による事業活動への影響から脱却するための新たな事業への挑戦も見られている。

事業の全体像

大規模工場から小規模ながら優れた技術を持つ工場まで立地するなど「製造業」が盛んである地域の特性を生かし、製造現場をはじめとした職場の魅力向上を図り、人材の確保、人材の育成、事業拡大を促進する。また、地域一体となったDXの推進により、事業所の生産性向上とコロナ禍で加速した多様な働き方の導入を支援するとともに、求職者のデジタルへの理解、ITスキルの向上を図りながら、女性や高齢者、外国人材等多様な人材の就業促進に取り組む。

地元求職者はもちろんUIJターン求職者にとっても魅力ある雇用環境の創出を図りつつ、DX推進により地方でできる仕事を増やし、仕事の魅力と3市町の住みやすさを一体的にPRするライフスタイルに訴求したUIJターン希望者の就職支援を展開する。

具体的な取組内容

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

- ▶ 製造業分野、DX推進分野
- □ 採用力向上セミナー
- □ DX推進セミナー
- 多様な人材活躍セミナー
- □ 夢応援 創業支援セミナー

マッチング!

C 就職促進の取組

- □ 情報発信チャネル開設
- □ 地元事業所魅力発信ガイドブック作成
- □ 夢応援 交渉型マッチング事業
- □ 地元企業説明会
- □ インターンシップ推進事業 等

求職者向け

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

- UIJターン求職者、女性、外国人材 等
- □ 就職に役立つ ICTスキル向上セミナー
- DXスキル向上セミナー
- 製造業への就職支援セミナー
- □ 夢応援 キャリア形成支援セミナー

雇用創出(目標数(3年度計)):120人

地域雇用活性化推進事業

《目的》

雇用機会が不足している地域や過疎化が進んでいる地域等による、地域の特性を生かした「魅力ある雇用」や「それを担う人材」の維持・確保を図るための創意工夫ある取組を支援する

【提案可能地域】

- I. 雇用機会不足地域(次の①、②いずれかに該当する地域)
 - ① 最近3年間(平均)又は最近1年間(平均)の地域の<u>有効求人倍率が全国平均(1を超える場合には1,00。0,67未満である場合には0,67)</u>以下であること
 - ② 最近3年間(平均)又は最近1年間(平均)の地域の有効求人倍率が1未満であって、最近5年間で人口が全国平均以上に減少していること

Ⅱ、過疎等地域

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法(令和3年3月31日法律第19号)による過疎地域や重大な災害の被害を受けた地域として 厚生労働大臣が別途定める地域

【事業規模(委託費上限)】

各年度4千万円

複数の市町村で連携して実施する 場合、1地域当たり2千万円/年 を加算(加算上限1億円/年)

【実施期間】

3年度以内

《事業スキーム》

- ・地域の課題・実情や地域企業、求職者のニーズ・シーズ を把握した上で、事業構想を策定
- ・令和4年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の 影響により生じるニーズに対応した事業構想も策定可

厚生労働省 事業選抜・評価委員会 ②選抜 ④評価 地域雇用活性化推進事業支援コンサルタント 地域雇用活性化推進事業地域支援アドバイザー

地域が提案する事業構想の中から、「魅力ある雇用や 人材の維持・確保効果が高いと認められるもの」や 「地域の産業及び経済の活性化等が期待できるもの」 をコンテスト方式で選抜

事業所向け

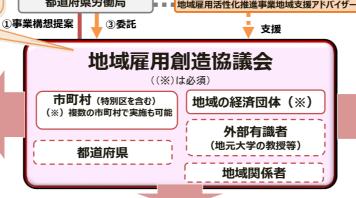
A 事業所の魅力向上、 事業拡大の取組

魅力ある雇用の確保を図る講習会等の実施

例:

- 新分野進出、販路拡大、生産性向上に 必要な技術、ノウハウを学ぶ講習会
- □ テレワーク(在宅やサテライトオフィス での勤務)やリモート会議の導入、新し い生活様式に対応した雇用管理改善、職 域開発の必要性・手法等を学ぶ講習会
- □ 意欲ある企業が行う新分野進出等の 取組への伴走型支援 等

魅力ある雇用の確保・拡大



C 就職促進の取組

A、Bを利用した事業主・求職者やUIJターン就職希望者を対象にハローワークと連携した説明会等の実施

- □ 集合型又はオンライン型による合同企業説明会・就職面接会
- SNSによる情報発信(講習会、地域情報)等

面接会等によるマッチング

求職者向け

B 人材育成の取組

地域の人材ニーズ等を踏まえた求職者の能力開発や人材育成を図る講習会等の実施

例

- □ 地域農産品の知識・取扱い・加工等や 職業スキル(IT、接遇等)を学ぶ講習会
- □ 管理職や事業所の中核を担う人材を育成するための専門的な知識・技能を学ぶ講習会
- 地域企業における職場体験講習(オンライン型を含む) 等

スキルアップ人材の確保